

# アメリカの4大プロスポーツ観戦

## NFL, MLB, NBA, NHL

千葉大学  
**関屋大雄**  
Hiroo Sekiya

### 1. まえがき—スポーツ観戦のすすめ

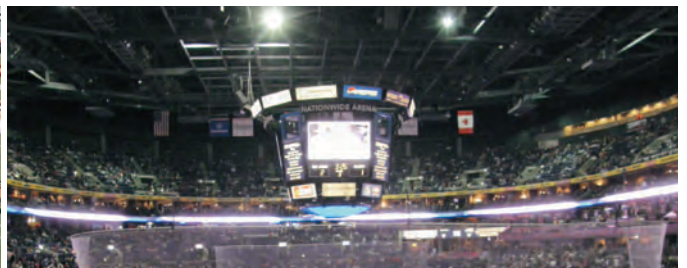
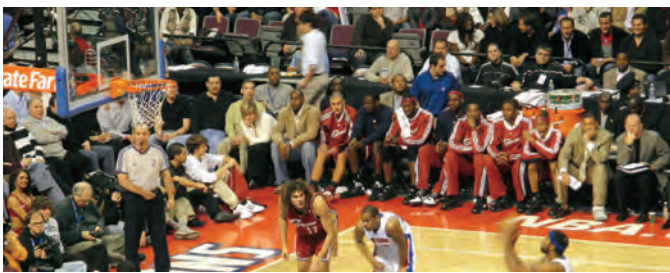
2008年年末に本稿を書いています。クリスマスパーティーに参加しましたが、日本とはまた違った雰囲気があり、良い経験でした。次回以降、機会がありましたら紹介できればと思います。

さて、今回はアメリカでのスポーツ観戦について紹介します。スポーツ観戦は国際会議出席の合間にも手軽にできるアメリカ観光の一つかと思います。一年中何らかのプロスポーツが行われていますので、アメリカの国際会議への参加が決まったら、日程に合わせてプロスポーツのチケットを予約してはいかがでしょうか。

### 2. 4大プロスポーツ

アメリカには4大プロスポーツと呼ばれるものがあります。アメリカンフットボール(NFL)、野球(MLB)、バスケットボール(NBA)、アイスホッケー(NHL)です。そのほかサッカー、ゴルフ、テニスなどありますが、今回は4大スポーツに絞って紹介します。

なお、私が見た席はどれも比較的「良い席」だったので、御紹介する価格は少し高めであることを御承知おきください。



### 3. アメリカンフットボール

アメリカの国技といえばアメフトでしょう。シーズン中は、土曜日は College Football, 日曜日は NFL と一日中どこかでテレビ放映されています。また、NFL は月曜日の夜に 1 試合だけ行われるゲームがあり、それは“Monday Night Football”と呼ばれています。

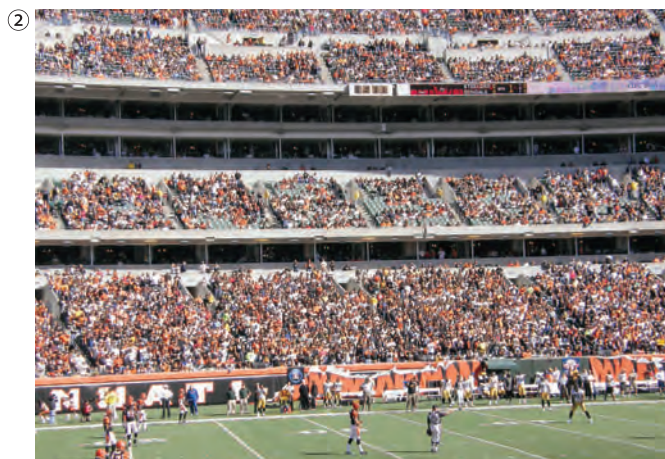
NFL は、チーム数は 32 チームと多いのですが、レギュラーシーズンには 16 試合しかありません。そのうち半分はアウェイで行われるわけですから、チケットの入手はほかのスポーツと比べて困難です。席はほとんどシーズンチケットで、その購入者から一般の人にチケットが回ってきます。アメリカでは、業者を通じたチケットの転売がインターネットを通じて行われており、アメフトのチケットもそこから入手できます。

私は 9 月に見に行きましたが、4 月にはチケットを予約し、フロアレベルの席を 250 ドルで購入しました。これでも格安の部類で、私の行った試合でも売り手によっては 400 ドル以上、人気カードでは 500 ドルを超える価格で売買されています。

さて、試合のほうは、「感動」のひとつ。炎と爆音とともに選手が入場し、国家斉唱と同時に戦闘機が上空を旋回し、ものすごい盛り上がりで試合が始まります。試合では選手がぶつかりあう音、スピード感などすべてが規格外の迫力で展開され、およそ 3 時間半の試合時間があっという間に過ぎていきます。ハーフタイムでのマーチングバンド、チアリーダのパフォーマンスなど、すべてが超一流で、アメリカらしさが凝縮されている気がします。

#### NFL

- ① 記念にホームチームのウィンドブレーカを購入して。
- ② 試合開始直前。すごい盛り上がりです。
- ③ この形からプレーが始まります。
- ④ 本場のチアリーダ。自分を見ているような…
- ⑤ アメフト会場でのナチョスとビール。ナチョスは場所によっていろいろ特徴があるようです。



## 4. 野球

4大プロスポーツで真夏に行われているのは野球だけです。日本人にいちばん馴染みのあるアメリカのプロスポーツだと思います。試合数がシーズン162試合とほかのスポーツと比較して図抜けて多いため、チケットの購入も容易です。特別な人気チームでない限り、試合の前日、当日に簡単に購入できると思います。NYなど大都市球団のチケットは高騰しているようですが、それでもアメフトに比べれば安価。最も気軽に見に行けるスポーツといえるのではないのでしょうか。

2008年はデトロイト、シカゴで試合を見ました。デトロイトでは、レッドソックスとの対戦だったのですが、隣のレッドソックスファンに松坂、岡島選手について話しかけられるなど、日本人選手の話目を題材に、球場での交流も期待できます。また、ボールパークそのものにそれぞれ特徴があり、球場を見るだけでも観光になるかもしれません。

ご存じのとおり、アメリカの試合では鳴り物の応援はありませんので、試合がたんと進む印象があります。ビールを片手にホットドッグをほおぼりながらのんびり観戦できます。そしてたまに起きるウエーブ、スタンディングオベーションと一緒に参加すれば、それだけで充実した感覚になるのが不思議です。ホームチームにホームランが出たら隣の人とハイタッチをするのをお忘れなく。

- MLB**
- ⑥ デトロイトの球場。タイガースなのでトラです。
  - ⑦ 球場の中に遊園地が。子供も、気軽に遊びに来られます。
  - ⑧ スコアボードも球場によっていろいろです。
  - ⑨ 試合風景。スタンドがとても低いことが分かります。
  - ⑩ 野球観戦のときに購入したナチョス。これだけでお腹いっぱいになります。



## 5. バスケットボール

NBAは10月末からシーズンが始まります。計30チームでレギュラーシーズン82試合です。私は11月にデトロイトで、クリーブランド(オハイオ州唯一のチーム)との試合を見ましたが、当日の天気予報が雪で、デトロイトまで無事にたどり着けるか心配でした。寒い場所での観戦には御注意ください。チケットはちょっと奮発しまして、コート中央のフロアレベル、前から12列目で180ドルの席を取りました。

外は寒かったのですが、体育館の中は熱気もあいまってとても暖かく、試合開始の選手紹介の炎でその熱気も最高潮に達します。アメフトやサッカーなども同じようなオープニングなのですが、屋内ということもあり、迫力が2倍、3倍にも感じました。会場全体が一種異様ともいえる盛り上がりの中、ゲームに突入していきますので、いやがうえにもその後の展開を期待させられます。

試合は12分4クォータで行われます。ものすごく大きな人が狭いコートを走りますので、ほかのスポーツとはまた違う迫力があります。3ポイントシュート、ダンクシュートが決まったときの会場の盛り上がりには鳥肌が立ちました。体育館の中なので、アメフト、野球とはまた違う独特な盛り上がりがあります。ほかのスポーツと違うな、と感じるところもあり、例えば、プレー中音楽が流れるのはバスケットボールだけです。ハーフタイム、タイムアウトの間にはゲーム感覚のショーが展開され、飽きさせません。これらトータルで一つの「ゲーム」として楽しませようとする、エンタテインメント性を感じます。

- NBA**
- ⑪ バスケットの選手紹介。体育館なので炎の温度が届きます。
  - ⑫ 電光掲示板。スタジアム中央にありとても見やすい。
  - ⑬, ⑭ 試合風景。スピード感・リズム感抜群です。
  - ⑮ バスケットにもチアリーディングがあります。



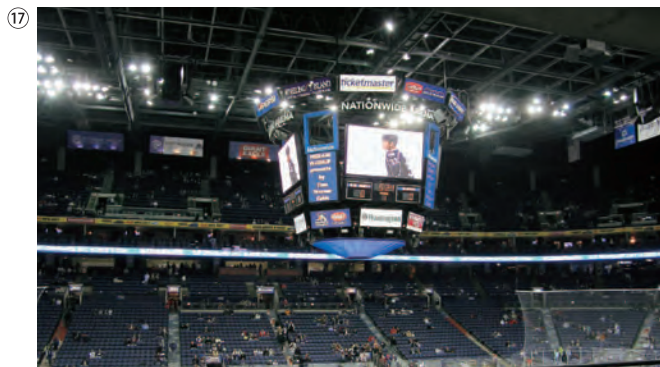
## 6. アイスホッケー

NHLのシーズンはバスケットボールより一月早く始まり、一月早く終わる日程で、計30チームがレギュラーシーズン82試合で争います。私は12月に隣街のコロンバスで試合を見ました。チケットの入手は簡単で、こちらも真冬の観戦でしたので、天気予報を確認してから前日に購入しました。ゴール裏、前から5列目で70ドルでした。野球と同じくらいかちょっと安いという感じでしょうか。

アイスホッケーは、日本人から見てなじみの薄いスポーツだと思われまふ。私はオリンピック中継さえほとんど見たことがなく、今回初めての観戦でしたが、一回の観戦で好きになりました。チアリーダなどはなく、ほかのスポーツと比較すると地味な印象は拭えませんが、是非一度観戦してみてください。

ゲームは20分3セットで行われ、スケートで滑るため、ほかのスポーツとは比較にならないスピードでプレーが展開されます。また、リンクと客席が直接つながっているため、ほかのスポーツにはない迫力があります。選手同士が壁にもものすごい勢いで衝突し、そのたびにしきいとなっているアクリル板が音を立ててきしむ迫力を是非目の前で体感してみてください。攻守がめまぐるしく入れ替わりますので、ゴール裏にいても退屈することはありません。むしろ壁への激突が多いのでお得な面もあるかと思ひます。また、ぐちゃぐちゃしている中ゴールする場面も多いのですが、ゴール裏にいれば、ゴールの半分はしっかりその瞬間を見ることができます。その意味でもリンク中央ではなく、ゴール横、またはゴール裏をお勧めします。当たり前ですが、リンクは寒いので防寒具は忘れずに。

- NHL**
- ①⑥ 練習風景。パックがしきいの板にばんばん当たります。
  - ①⑦ 電光掲示板。スタジアム中央にありとても見やすい。
  - ①⑧ フェイスオフ。アイスホッケーおなじみのシーンです。
  - ①⑨ 休みの隙に、ビールを購入し、記念撮影。寒いので上着を忘れずに。



## 7. むすび

今回はアメリカのプロスポーツを紹介しました。「この留学記のためだから」と自分に都合良く理由づけをし、いろいろと見て回りました。留学中の良い思い出になると思います。どのスポーツもビールとおつまみを片手に、気楽に、かつ盛り上がりながら見ることができ、得点が入った後、周りの知らない人たちとハイタッチをすると、それだけで「来てよかった～」と思います。ところで、試合も中盤を過ぎて、まとまった空席がある場合には、安いチケットを持った人が当たり前の顔をして陣取ります。その辺りも日本のように厳格ではなく、アメリカらしいといえるのではないのでしょうか。

初めてアメリカに行くという学生の皆さん。アメリカの雰囲気を手軽に感じたければ、スポーツ観戦を検討してみはどうでしょう。個人的には、アメフト、アイスホッケーは特にお勧めです！